

1月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 吉田大橋～当古橋
			管轄出張所:豊川出張所
実施日	令和2年1月30日	実施区間	吉田大橋～下条橋



今回は、9km 附近の左岸を歩きました。遠く見えるビル群は豊橋の街です。手前に見える建物は、大学です。この辺りは、大学の誘致とともに幹線道路の付け替え整備で、ここ数年大きな変化をしています。牛川の渡しの上流にあたる地域で葦や雑木が生い茂り、自然豊かな川面でしたが、景色が一変しつつあります。最近宅地の造成がすすめられ、多くの一戸建てが建設されつつあります。

そこで心配されるのが、自然破壊や水質汚濁です。河川事務所の空中斜め写真集と現在のグーグル航空写真と比べると違いがわかります。かなりの距離がコンクリートで川岸が固められ葦原や河原が失われています。旧道沿いの左右雑木林も消滅し、宅地になりました。造成中の工事現場から、雨水が川に流入していることをうかがわせる泥濁や水が流れた跡が、雨が上がった2日後も残っていました。



この辺りは、川の流が大きく右にカーブしており、出水時の左岸は大きな圧力に耐えるための護岸対策がされたように感じました。けれども、貴重な動植物の河川敷や川辺は可能な限り残し、美しい景観として、市民参加で大切にしていきたいと思えます。

農業用ビニールシートの切れ端が河原の雑木に絡みついていたので、分け入って取るにも難しそうなので、あきらめました。他にも、樹木にからみついたプラスチックゴミが散見されましたが、市民が取るには、危険な箇所があり、専門業者へのお願いが必要と思えました。